

2008 年度

科目名 社会福祉演習Ⅰ	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 船本 淑恵
授業テーマ 社会福祉士資格取得の学習		
授業の概要と目標 社会福祉士資格取得をめざし、国家試験合格に必要な知識を習得し、学習方法を身につけることを目的とする。 ①国家試験に必要な知識の総体を理解する。②合理的な学習方法を習得する。③主体的な学習姿勢を身につける。④相互学習を行い、協力しあう関係を形成する。 報告、討議も行うため、受講者の主体的、積極的な参加を望む。資格取得は、自学自習の受験勉強が結果に反映されるが、この演習では共同作業を重視し、学習ノートをつくりあげ、それを共有することを考えている。		
評価方法 提出物、出席状況、学習態度等を参考に総合的に評価する。		
テキスト（いずれか） 『福祉小六法 2008』 『社会福祉小六法 2008』	著者	出版社 中央法規 ミネルヴァ書房
参考書 『国民の福祉の動向 2007 年』 『保険と年金の動向 2007 年』 『国民衛生の動向 2007 年』 その他	著者	出版社 厚生統計協会 厚生統計協会 厚生統計協会
授業スケジュール・内容 前期 1. オリエンテーション：日程の確認。学習内容の理解。 2. 社会福祉士国家試験の実際：試験問題を解き、問題の形式、内容、実力等を確認する。 3. 試験科目と履修科目の確認、履修計画作成 4. 社会福祉士の職場 5. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解 6. 学習課題の確認 7. 参考資料の収集と学習ノート作成1：試験問題を解きながら、ノートを作成する。 8. 参考資料の収集と学習ノート作成2 9. 参考資料の収集と学習ノート作成3 10. 参考資料の収集と学習ノート作成4 11. 参考資料の収集と学習ノート作成5 12. 学習の到達度と今後の課題の確認1：試験問題を解き、到達度と今後の課題を確認する。 13. 学習の到達度と今後の課題の確認2 14. 学習の到達度と今後の課題の確認3 15. まとめ 後期 1. オリエンテーション：日程の確認。学習内容の確認。 2. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解 3. 学習課題の確認 4. 参考資料の収集と学習ノート作成1：試験問題を解きながら、ノートを作成する。 5. 参考資料の収集と学習ノート作成2 6. 参考資料の収集と学習ノート作成3 7. 参考資料の収集と学習ノート作成4 8. 参考資料の収集と学習ノート作成5 9. 参考資料の収集と学習ノート作成6 10. 参考資料の収集と学習ノート作成7 11. 学習の到達度と今後の課題の確認1：試験問題を解き、到達度と今後の課題を確認する。 12. 学習の到達度と今後の課題の確認2 13. 学習の到達度と今後の課題の確認3 14. 学習の到達度と今後の課題の確認4 15. まとめ		